学校番号　32

大曲工業高等学校　中期ビジョン（５か年計画）

令和3年7月策定
令和5年6月一部改訂

心

秋田県の工業を担う人材育成

現状

- ●学力向上と生活指導の徹底
- ●専門性を生かした職業への就職
- ●検定・資格への挑戦と合格率向上のための支援
- ●部活動への積極的な参加（文武両道の推進）

予想される状況

- ●少子高齢化や人口減が進む中、専門的技術者・技能者の不足が深刻
  ・・・本校の役割が大きい
- ●特色ある学校の多い地域
  ・・・工業高校としての中心校
- ●学校の特色を理解した意欲の高い生徒の質を維持

課題

- ●技術の進展に対応した専門性の深化
- ●地域とともにある学校づくり
- ●大学等進学後も地域産業を支えようとする高い志の育成

忍

スクール・ポリシー

ｸﾞﾗﾃﾞｭｴｰｼｮﾝ・ﾎﾟﾘｼｰ（目指す生徒像）

- ●自ら学ぶ意欲と創造力に富み、心豊かな生徒
- ●将来、工業技術者として産業や地域社会の発展に貢献する生徒

ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾎﾟﾘｼｰ（本校の学び）

- ●基礎基本の確実な定着と能力・個性の伸長を図る教育課程の実現
- ●県南工業系学校の拠点校として、ものづくり教育と地域貢献を推進

創

ｱﾄﾞﾐｯｼｮﾝ・ﾎﾟﾘｼｰ（求める生徒像）

- ●何事にも主体的に取り組み、地域に貢献しようとする意欲のある生徒
- ●ものづくりに興味・関心があり、各教科の学習に対して強い意欲をもつ生徒
- ●体育的活動、文化的活動において顕著な成績を収めており、入学後も活動を継続し、活躍が期待できる生徒

具体的目標

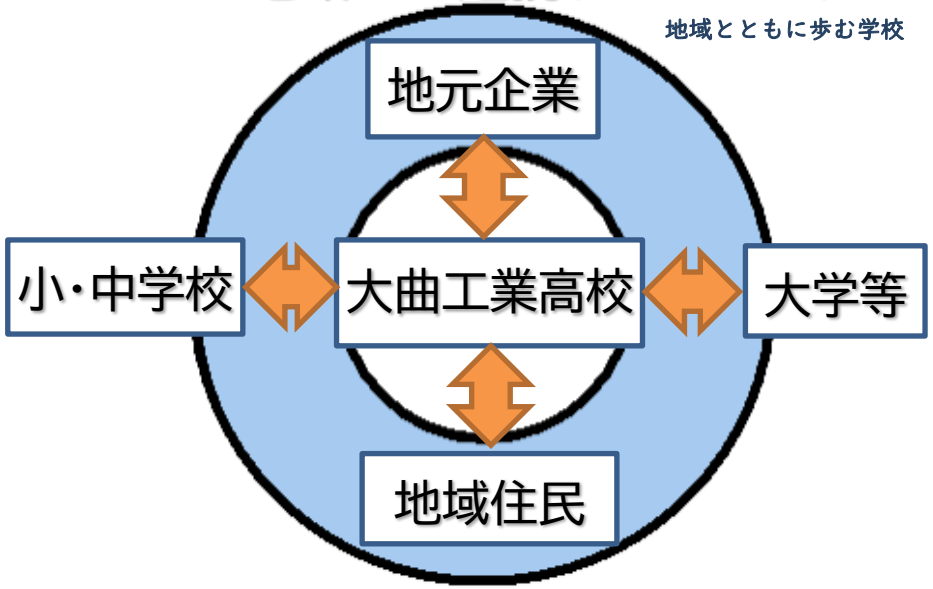
安全第一

「地域を支える技術者」の育成

- ・各種ものづくりコンテストで全国大会に出場できる人材の育成
- ・工業に興味・関心をもつ向学意識の高い入学生の確保
- ・時代の変化に対応できる就職・進学支援体制及び進路指導プログラムの構築
- ・キャリア教育の視点に立った確かな学力の育成
- ・地域企業や関係機関との更なる連携体制の構築
- ・ものづくりへの関心を高め理解を広める社会貢献活動の推進
- ・部活動や生徒会活動で、大工生であることへの誇りをもって活動できる生徒の育成

地域との連携（ｺﾐｭﾆﾃｨ・ｽｸｰﾙ）

地域とともに歩む学校



目標達成のための具体的な方法と取組

Produce 高度なものづくり人材の育成

- 質の高い授業・実習を行い実践経験をしっかり積むことで、高度な技能や資格などを取得する意欲を育てる。
- 各種コンテストや競技大会に向けて１年次から計画的な指導を行う。
- 出前授業やものづくり教室の実施など、中学校との連携を充実させるとともに、中学校訪問などで本校のＰＲを積極的に行う。

Relate 地域連携

- 社会人講師を積極的活用する。
- インターンシップや実習支援を通して地域の企業とのネットワーク構築を進める。また、専門性を生かした長期インターンシップを実施する。
- 中高と高大、企業との関係性を深め、情報の共有を行う。
- 親子ものづくり教室、ＷＲＯロボット大会等を通して、小中学生のものづくりに対する興味・関心を高める。

Improve 授業改善

- 資質・能力を育むために「主体的・対話的で深い学び」の視点で授業を展開する。
- 「言語活動の充実」「思考力・判断力・表現力等の育成」「ＩＣＴの活用」など明確なテーマを設定し、職員の研修や研究授業を行う。

Dream 進路指導の充実

- 進路指導の３か年計画やキャリア教育の系統化と視覚化を行う。
- 進学と就職それぞれの志望が実現されるとともに現代社会の要請に応えることのできるカリキュラムの改訂を行う。

Enrich 部活動の充実

- キャリア教育の視点に立って生徒の指導を行う。
- 外部コーチの活用を図るなど、部活動の適正な運営体制を構築する。
- 高い目標を設定し、生徒自ら計画・活動できる部活動運営を推進する。